

平成19年度 商学会活動報告

1. 定年退職記念号贈呈式

10月25日（木）12時20分より、1号館8階中会議室にて商経論叢（第48巻第1号）の定年退職記念号の贈呈式が開催された。定年退職記念号は、久保田英夫先生、佐藤甫先生、畠中瞳先生を対象としたもので、平成19年9月28日に発行された。

贈呈式は、秋山哲男学部長（商学会長）の挨拶に始まり、久保田先生、佐藤先生、畠中先生にもスピーチしていただいた。その後、小会議室に移動し、先生方を囲んだ昼食会が、両先生のお話をうかがいながら和やかな雰囲気のもと行われた。

2. 商学会主催講演会

平成19年度の講演会は1件であった。今年度は、実務に携わる諸氏にお話いただいた。学生はもちろん、教員にとっても実務で活躍する方々にお話をうかがう貴重な機会である。今年度は1件のみであったため、来年度はより充実させていきたい。

平成19年度 商学会講演会	
11月19日 10時40分～12時10分 1号館S201号教室	
「福岡空港の将来－福岡空港の総合的な調査とPIレポート－」	
国土交通省九州地方整備局 空港PT室副室長	吉崎 将人氏
福岡県企画振興部空港計画課 企画監	大久保一衛氏
福岡県企画振興部空港計画課 企画主幹	小山雅千子氏
福岡市総務企画局空港将来方策担当	土井 裕幹氏
福岡空港調査委員会事務局	荒木 慎二氏

3. 商学部グループ研究発表会

3.1 第5回商学部グループ研究発表会概要

12月15日（土）12時15分より、第5回商学部グループ研究発表会が開催された。今年度の参加グループ数は35であり、発表者数は170名を超えた。そのため、昨年度よりも分科会を増やし7分科会とした。また、今年度から韓国忠南大学校経商大学の学生グループ（2グループ、計6名）を招聘して、報告を行って頂いた。このような研究発表会における学生間の交流は本学部の教育の質を高めるうえで、非常に有効であると思われる。なお、報告時間は昨年度と同様20分、質疑応答は10分で行った。

さらに、今年度から外部への発表会開催の周知・広報を学外連携課と共同で取り組み、地域住民の方々に多数お越し頂いた。参加頂いた方々の反応は概ね好評であり、発表する学生にも励みとなるため、今後とも積極的に外部への広報を推進していきたい。

一方、今年度は審査委員として、外部から大学教員および実務家の方々を計14名呼び出した。教員による理論的視点に、実務的視点加わることで審査を充実させた。外部審査員の参加は、報告する学生たちにとっても刺激となったようである。

加えて、参加グループが、報告テーマに沿った報告要旨（A4用紙2ページ）を作成し、それを抄録集としてまとめた。これは、学生の研究成果を冊子として残すことを目的とするものである。

◇第1分科会（2W402教室）

審査員：見田秀男氏（JALリゾートシーホークホテル福岡 副総支配人）

佐藤浩人氏（立命館アジア太平洋大学アジア太平洋マネジメント学部 専任講師）

司会・学生審査員：鶴祐一郎（田村ゼミナール）

宮津良之輔（木村ゼミナール）

第1報告	どうなの？KSU!？～財務からみた九州産業大学～ 白土泰寛・荻本晃司・上村司・住吉陵
第2報告	新北九州空港の将来～利用客獲得のためのマーケティング戦略～ 朝川幸樹・井上兆房・園部奨・大坪陽太・住原秀和・藤川祥吾
第3報告	We Love Hawaii～ハワイから学ぶ観光産業とは～ 御園生歩美・川久保みゆき・古賀晶子・河合佑美・福原奈津美
第4報告	New Tourism～着地型観光のあり方～ 宮崎寿美恵・田尻沙矢香・山本育
第5報告	外資系高級ホテルの東京進出 別府大幸・酒井明日香・永吉麻里那・原島愛・原田邦彦・東野正佳

◇第2分科会 (2W403教室)

審査員：金子順一氏 (前ホテルオークラ福岡 社長)

浮田英彦氏 (福岡女学院大学人文学部現代文化学科 准教授)

司会・学生審査員：杉正道 (後藤ゼミナール)

森安由佳 (千ゼミナール)

第1報告	女性シニアシューズ開発～拡大する市場～ 山本陽司・今林尚子・大磯和広・重松里英・秦佑太郎
第2報告	若者はなぜ3年で辞めるのか?～インセンティブからの考察～ 田中佑亮・高倉達也・北崇・神里渡・神田恭兵
第3報告	顧客満足を高める3つの方法 待野勝也・桑田勇志・池永和哉・浦中慶徳・山口大将・伊藤亮人
第4報告	戦後福岡県の経済発展－戦後～高度経済成長までの工業発展について－ 林勝大・中原淳希・中地雅洋・三角虎次郎・川野修平・原隆太
第5報告	商学部はいかがですか～挑戦!!僕らが手がける新しい情報サイト～ 福留幸平・林田真明・天野光義・森松芳康・美濃部清二・山下尚章 的場有哉・池田学・三上祐士・諫山慶

◇第3分科会 (2W404教室)

審査員：深森芳昭氏 (元ダイハツ工業株式会社 副社長)

木下和久氏 (沖縄国際大学産業情報学部 専任講師)

司会・学生審査員：篠原崇宏 (郭ゼミナール)

安松亨 (木村ゼミナール)

第1報告	コンテンツビジネスと著作権について 入江陽介・神村博文・海蔵寺洋行・三上隆弘・原田勇生・森悦軌
第2報告	由布院・黒川のまちづくり～地域住民から見たブーム～ 澄川真弥・重岡阿貴・中江啓徳・二井内崇
第3報告	九州のインバウンド振興と韓国人ゴルフツアー 姜杭佑・相山真衣・福山茜・長宗史也
第4報告	九州産業大学の学食について～魅力のある学食へ～ 南嶋仁美・堀田陽子・日高佑樹・内田耕平・洪亮
第5報告	フードバンク～フードバンクは社会に必要なか～ 矢野達也・淵上裕次郎・入住晋司

◇第4分科会 (2W405教室)

審査員：松村等彰氏 (株式会社ジョーキュー 取締役副社長)

井上修一氏 (松山大学経営学部 専任講師)

司会・学生審査員：駒井力也 (木村ゼミナール)

葉山久美 (高橋ゼミナール)

第1報告	急がずに行きませんか…～青春18キップでゆとり旅～ 石田博之・岡田健・橋爪真喜子・坂東由希子・松岡敬太・宮崎佑哉 福島マリエ
第2報告	道の駅と地域の活性化 佐藤匠・柳早希・吉川友里恵
第3報告	しっとりと！？福岡～居酒屋研究を通じて発見したもの～ 山下智大・中嶋亮介・浦中弘美・妻鳥恵子
第4報告	福岡市青果市場移転・統合の問題点 村尾忠弘海・大西哲也・高原洋二郎・柳井理・小嶋徹
第5報告	所有と経営のあり方について～日米比較による事例研究～ 吉山慎一・武田祐介・望月義洋・福田亮太・吉武亮哉・渡邊健太郎 田中秀典・有村宏太・無津呂直樹・飯田紘士

◇第5分科会 (2E406教室)

審査員：井手修身氏 (アイデアパートナーズ株式会社 代表取締役社長)

小川雄平氏 (西南学院大学商学部 教授)

司会・学生審査員：小崎弘樹 (松本ゼミナール)

谷口勝俊 (高橋ゼミナール)

第1報告	香椎地区商店街活性化のために～ハートフルな副都心～ 南野裕貴・公文秀人・谷川修平・中藤義人・永留啓太・古満紘之 安光裕記
第2報告	香椎祭出店における「利益配分に伴う業績評価」 古賀章寛・河野頌太・浦野祐司・山田起也・山本貴久
第3報告	プロスポーツ球団の経営のありかた～スポーツとお金の関係～ 大神拓也・宮崎孝志・宮之脇雅人・平山祐司・吉野耕一郎・江藤淳
第4報告	エコイノベーション～地球環境を取り巻く動きを中心に～ 堀洋介・山本昌史・波多江貴紀・吉田誠也・石井智也
第5報告	グリーンツーリズム～みんなに広めたい～ 石田卓也・古川雄大・堀祐貴・石井景子・蔵原沙知絵

◇第6分科会 (2E307教室)

審査員：平松正士氏 (学校法人中村産業学園 顧問)

大井尚司氏 ((財) 運輸政策研究機構運輸政策研究所 研究員)

司会・学生審査員：坂本貴志 (後藤ゼミナール)

堀山雅充 (高橋ゼミナール)

第1報告	「ユニクロの未来は明るいのか？」～好価格戦略の検証～ 山下雄次郎・山下祥三・永利孝輔
第2報告	九産大の授業について～九産大生の授業に対するの考えと学生の望む授業とは？～ 竹山典恵・長尾かおり・中原浩幸
第3報告	なぜ若者は三年で会社を辞めるのか！？～インターンシップからの考察～ 奥村秀太・実藤彩佳・溝田みなみ・平山真一・田中秀治
第4報告	LOCAL PUBLIC FINANCE～Breakdown Rankingから見た地方財政～ 大保一翔・岩下雄紀・辻浩行・柴田欣宏・高野真吾
第5報告	中小企業における人材確保の問題点と改善方案－本校生の意識調査結果を中心として－ Cho, Beom Su, Choi, Hwan Sung, Park, Yeong Jun

◇第7分科会 (2E308教室)

審査員：武藤康史氏 (株式会社スターフライヤー 常務取締役営業本部長)

後藤尚久氏 (北九州市立大学経済学部 准教授)

司会・学生審査員：佐々木孝 (木村ゼミナール)

藤本淳平 (田中ゼミナール)

第1報告	「着地型観光における観光ボランティアの役割と課題」 斉藤達也・寺山香・澁さおり
第2報告	待ち遠しいよIC乗車券～Suica・TOICA・ICOCAに続け～ 尾島小百合・高時匡平・永尾彩香・西原良彦・野々下直樹
第3報告	韓国人観光客を増やすために～九州の役割と可能性～ 小濱壮介・岩下悦子・菊屋令・山田仁史
第4報告	わが国における少子化の原因について～今と未来を繋ぐもの～ 重松薫・原田真郁・松尾直樹・竹井才造・田中和希・立石将紘・敷島太喜 廣瀬裕基
第5報告	K&J Silver care system Ji, Hyun Min, Kim, Eun Hee, Park, Yun Jin

3.2 優秀賞および審査員特別賞の審査基準および受賞グループ

各分科会の2名の外部審査員が、①プレゼンテーションの技術・態度、②報告時の報告資料（パワーポイント）の出来映え、③レジュメ（抄録集）の出来映えについて各5点満点、および④テーマの設定および報告内容について10点満点の計25点満点で採点した。

また、昨年度より導入された学生審査員（司会およびタイムキーパーと兼務）は、①報告の技術・態度、②パワーポイントの出来映え、③レジュメ（抄録集）の出来映えの3項目について各3点満点、計9点満点で採点した。

審査員による採点結果を集計し、分科会ごとにもっとも点数の高い報告に優秀賞を授与した。また、学生審査員による採点結果も集計し、同じく分科会ごとにもっとも点数の高い報告に審査員特別賞を授与した。ただし、学生審査員による採点結果が、外部審査員による優秀賞と同一である場合には、次点の報告を審査員特別賞とした。これは、できるだけ多くの報告に受賞の機会を与えたいという趣旨によるものである。審査員の審査の結果、各賞受賞報告が以下の通り決定された。

優秀賞		
第1分科会	外資系高級ホテルの東京進出	(高橋ゼミナール)
第2分科会	顧客満足を高める3つの方法	(木村ゼミナール)
第3分科会	由布院・黒川のまちづくり～地域住民から見たブーム～	(高橋ゼミナール)
第4分科会	急がずに行きませんか…～青春18きっぷでゆとり旅～	(乾ゼミナール)
第5分科会	グリーンツーリズム～みんなに広めたい～	(乾ゼミナール)
第6分科会	LOCAL PUBLIC FINANCE～Breakdown Rankingから見た地方財政～	(松本ゼミナール)
第7分科会	韓国人観光客を増やすために～九州の役割と可能性～	(高橋ゼミナール)
審査員特別賞		
第1分科会	New Tourism～着地型観光のあり方～	(千ゼミナール)
第2分科会	女性シニアシューズ開発～拡大する市場～	(平野ゼミナール)
第3分科会	九州産業大学の学食について～魅力のある学食へ～	(乾ゼミナール)
第4分科会	福岡市青果市場移転・統合の問題点	(森高ゼミナール)
第5分科会	プロスポーツ球団の経営のありかた～スポーツとお金の関係～	(後藤ゼミナール)
第6分科会	なぜ若者は三年で会社を辞めるのか!?～インターンシップからの考察～	(松笠ゼミナール)
第7分科会	待ち遠しいよIC乗車券～Suica・TOICA・ICOCAに続け～	(乾ゼミナール)